

2024年2月12日

2023年度 全日本学生自動車連盟九州支部総会 資料一覧

開催日時 : 2024年(令和6年)2月12日(月祝)
会場 : 九州大学 伊都キャンパス センター2号館 2107教室

式次第

1. 活動報告・活動予定
2. 議決
 - 議題1. 九州支部理事の交代について
 - 議題2. 九州支部学生理事の交代について
 - 議題3. 会計報告
 - 議題4. 連盟委員長への全九州学生大会への参加資格の付与について
 - 議題5. 全九州学生大会におけるタイヤ規則について
 - 議題6. 全九州学生大会に設けるクラスの改編について
3. 全日本から
4. 九州支部から
5. 2024年度常任委員紹介
6. 加盟校から
7. 全日本戦のご案内

2024年2月12日

2023年度 全日本学生自動車連盟九州支部総会

議題一覧

- 議題1. 九州支部理事の交代について
- 議題2. 九州支部学生理事の交代について
- 議題3. 会計報告
- 議題4. 連盟委員長への全九州学生大会への参加資格の付与について
- 議題5. 全九州学生大会におけるタイヤ規則について
- 議題6. 全九州学生大会に設けるクラスの改編について
- 議題7. 団体戦の運転競技者に関して

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題1 九州支部理事の交代について

当支部理事より、当支部理事1名の交代の提案があった。変更内容は以下のとおりである。

交代前：理事 本村 哲夫 (西南学院大学)

交代後：理事 濱崎 洋佑 (西南学院大学) (現九州支部常任委員)

また、当支部理事1名の退任について提案があった。内容は以下のとおりである。

退任：理事 林 佳彦 (久留米工業大学)

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題2 九州支部学生理事の交代について

当支部理事より、当支部理事1名の交代の提案があった。変更内容は以下のとおりである。

交代前：学生理事 山本 航 (九州大学)

交代後：学生理事 鶴田 真也 (九州工業大学) (現九州支部常任委員)

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題3 会計報告

当支部会計より、令和4年度の決算報告と、令和5年度の予算案の提示を行う。

詳細に関しては、会計の提示する資料をご確認いただきたい。

この決算報告・予算案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題4 連盟委員長への全九州学生大会への参加資格の付与について

2021年度総会において、大会運営に支障しない場合に限り連盟常任委員の全九州学生大会への参加資格が与えられた。しかし、これには常任委員長は含まれておらず、現状常任委員長は加盟校に所属する自動車部員の中で全ての全九州学生大会への参加資格を有していない唯一の存在である。これに起因し、現在次の問題が発生している。

1. 連盟委員長になると学生大会に参加できなくなるという悪いイメージが加盟校に広がっており、連盟のイメージダウンにつながっている。
2. 連盟内では委員長の職を教育目的として学部3年生等の若手に任命することが多い。しかし、その分競技者としての技量や理解についても成長途中であり、それではモータースポーツを志す者としての成長の機会をかえって奪っていることになる。

これを解決するため、下記の通り規則を改定したい。

常任委員長を含めた連盟委員は当支部の主催するジムカーナ2戦、ダートトライアル1戦、ラリー1戦の年間計4戦の団体戦および選手権クラスに、連盟委員長が大会運営に支障しないと判断し参加を認めた場合に限り参加資格を有する。

※常任委員長が全九州大会へ出場する場合は、コース図は出場しない常任委員または理事を責任者として、参加予定の常任委員が見ることができない状態で管理する。

※コース作成、テスト走行、コース設営には参加予定の常任委員は関与しない。

※安全かつ円滑な大会運営が最優先事項であり、連盟委員は大会運営に責任を持たなければならない。

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題5 全九州学生大会におけるタイヤ規定について

当支部より、次年度の全九州学生大会におけるタイヤ規定について提議する。内容は以下のとおりである。

団体戦：

Treadwear「200」以上又は2020年12月31日発売日以降で、1 銘柄で単一コンパウンド、かつ国内販売が30サイズ以上のラインナップを有する事（複数コンパウンドを含む30サイズは除く）。

かつ、すべての車両に対しSタイヤの使用を禁止する。

その他のクラス：

すべての車両に対しSタイヤの使用を禁止する。

なお、以下の3タイヤはSタイヤのリストから除外し、使用可とする。

- ・住友ゴム工業株式会社 DIREZZA β11
- ・横浜ゴム株式会社 ADVAN A052
- ・株式会社ブリヂストン POTENZA RE-71RS

ただし、Sタイヤについては下記の通りとし、通称ラリータイヤの使用については禁止しない。

*使用禁止タイヤ(一例)

ブリヂストン :520S・540S・55S・11S・11A2.0/4.0・05D・06D・07D・12D・12D-A 等
ダンロップ :93J・98J・01J・02G・03G・ZIIβ、α・β03・β04・β05・β10・94R・94R(21/S11/W01)等

ヨコハマ :021・032・038・039・048・050・08B・08B2 等

トーヨー :FM9R・08R・881・888・R888・R888R 等

グッドイヤー:RSsport-86S・R2・R3・R4・Vspec・RS-sport・RSsportSpec

ファルケン:アゼニス RT615K+

海外メーカー製のSタイプタイヤ

縦溝のみ及び横溝のみのタイヤ,その他上記に類似するタイヤ,これに準ずると判断されたタイヤはSタイプとみなし、使用不可とする。シリーズ中に新しく発売されるもの、使用可能か怪しいものについては運営に確認すること。(禁止タイヤでの出走は失格もしくは不出走とすることがある。)

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

補足：この提議は、全日本の車両規則移行に伴うタイヤ規則の変更を基にしている。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題6 全九州学生大会に設けるクラスの改編について

当支部より、来年度の全九州学生大会のクラスについて提議する。内容は以下のとおりである。

来年度より大会での増収や学生がレベルの高いドライバーの走りを見学できる機会を作ること目的として、学生大会の「シニアクラス」を「社会人クラス」に改称し、OBOGに限らず地区戦ドライバーなどの社会人に広く門戸を開くことを検討している。エントリー条件は以下のようにする予定である。

- ・参加資格者：加盟校所属の学生以外（自動車部と無関係の社会人ドライバー、加盟校所属ではない学生も可）
- ・駆動区分、排気量区分なし
- ・上限台数は20台、先着順とする。
- ・エントリー費は学生より割高とする（おおよそ10000円）
- ・タイヤは全ての車両に対しSタイヤの使用を禁止する。

また、これに伴い、昨年度総会で承認された非加盟校からの参加に伴う規則については廃止し、非加盟校から参加する場合は社会人クラスのみ参加可とする。

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

議題7 団体戦の競技運転者に関して

本年度の全日本総会において、各競技規則書の「参加者および競技運転者」に関して以下の変更が提議され、可決された。

[現行]1. 競技運転者は、連盟に加盟している大学自動車部に所属し、各支部に部員登録している部活在籍年数4年以下の自動車部員（大学院生は含まない）でなければならない。

[改正]1. 競技運転者は、連盟に加盟している大学自動車部に所属し、各支部に部員登録している部活在籍年数4年以下の自動車部員（大学院生を含む）でなければならない。

(改正点) 加盟校の部員減少に対応して、在籍4年以下の大学院生にも大会参加資格を与えることに変更する。

この規則変更を支部戦でも適用したい。なお、累計在籍5年以上の学生は引き続き参加不可となる。

この提案に関して本総会で議論し、承認を得たい。

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

全日本からのアナウンス

1. 車両規則の移行について、改めてアナウンスする。詳細については、添付資料を参照のこと。
2. 全日本大会の出場枠の改定が行われ、九州支部からの出場枠はジムカーナ・ダートラ・フィギュアのいずれも男子・女子それぞれで1校ずつとなった。今後新たに全日本大会への参加を希望する大学が表れた際には、支部戦を予選として出場校を決定する。なお、他の支部で出場枠の余剰が出た場合は、全支部の出場希望校を惜敗率順に出走可能とする。

九州支部からのアナウンス

1. 議題6の通り、全九州学生大会のシニアクラスを社会人クラスへと改称し、エントリー基準を変更する。詳細は各大会の特別規則書を確認のこと。
2. 来年度の全九州学生ジムカーナ大会は、HSR九州（熊本県菊池郡）にて開催予定である。なお、昨年度総会においてエントリー費の値上げについてアナウンスしたが、再度検討した結果社会人クラス以外は値上げをしない予定である。
3. 以前から告知していた通り、3月2日（土）に連盟主催でのジムカーナ練習会を旧スピードパーク恋の浦ジムカーナコースで開催する予定である。詳細は加盟校LINEで展開した案内文書を参照のこと。
4. 以下の大学は今年度の連盟費が納付されていない。直ちに納付すること。なお、これ以上の滞納があった場合は支部規則に基づき除名処分となる可能性がある。

宮崎大学 九州産業大学 北九州市立大学 久留米工業大学

2024年2月12日

関係者各位

全日本学生自動車連盟九州支部
常任委員長 岡田 敬生

2024年度 九州支部役員紹介

支部長	上原 吉就	(福岡大学)
顧問	立石 毅	(西南学院大学)
同	上田 克之	(西南学院大学)
理事	林 紘平	(福岡大学)
同	濱崎 洋佑	(西南学院大学)
同	宇田川 陽亮	(九州大学自動車部)
同	鶴田 真也	(九州工業大学自動車部)
常任委員長	岡田 敬生	(九州大学自動車部)
常任副委員長	下川 拓真	(九州大学自動車部)
同	葛城 葵	(九州大学自動車部)
会計	川上 遥人	(九州工業大学自動車部)
常任委員	松浦 太亮	(九州大学自動車部)
同	平島 優輝	(九州工業大学自動車部)
同	楠本 聡一郎	(西南学院大学自動車部)